

大阪都市圏における人口移動に関する実証的研究
 - 昭和45年と55年の移動実態の差異に着目して -

京都大学工学部 正 員 天野 光三
 京都大学工学部 正 員 阿部 宏史
 京都大学大学院 学生員 森 一孝

1. はじめに わが国の大都市圏内の人口移動は、昭和40年代の高度経済成長期と昭和50年代の低成長期とでは質量の両面において大きな差異があり、これら両年代の人口移動の変化を分析することは、今後の都市・地域計画を立案するうえで重要であると考えられる。本研究では以上の認識にもとづいて、昭和45年と昭和55年の2時点の大阪都市圏における人口の転出入状況とその変化について実証的に分析する。

2. 本研究における分析の概要

①分析対象地域と使用データ 本研究では図-1に示す大阪都市圏を分析の対象地域とする。分析単位は市区町村ゾーンであり、図-1の対象地域には168のゾーンが含まれる。また分析では、昭和45年と昭和55年の国勢調査報告の人口移動データのうち、調査前1年間の各市区町村における転出入者数を用いる。

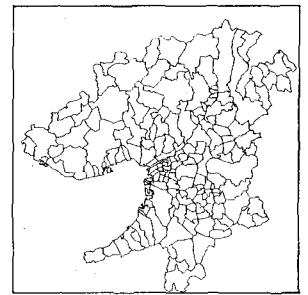


図-1 分析対象地域とゾーニング

②分析方法の概要 本研究では、図-2に示すフローに従って分析を行う。まず、本研究の基礎データである国勢調査報告の市区町村別転入者数と転出者数は大阪都市圏以外の地域に対する転入者数も含むことから、これを当該ゾーンの人口数に応じて補正し、都市圏内々の転入者数、転出者数とする。

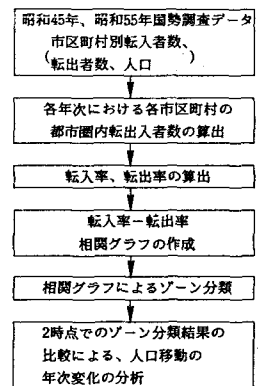


図-2 分析の全体フロー

次に、式(1)と式(2)で定義される転入率および転出率を求める。

$$(\text{転入率}) \quad RI_i^{(t)} = I_i^{(t)} / P_i^{(t)} \quad (1)$$

$$(\text{転出率}) \quad RO_i^{(t)} = O_i^{(t)} / P_i^{(t)} \quad (2)$$

ただし、 $O_i^{(t)}$ 、 $I_i^{(t)}$ ：年次 t 、ゾーン i の都市圏内との転出者数、転入者数、 $P_i^{(t)}$ ：年次 t 、ゾーン i の人口
 転入率、転出率は一定期間中の各ゾーンの単位人口あたりの転入者数、転出者数であり、各ゾーンの転出入の激しさを表わす。

本分析では各ゾーンの転入率と転出率の関連をみるため、図-3の転入率-転出率相関グラフを作成する。また各ゾーンの転出入状況をより明確に把握するため、相関グラフを9個の領域に分割する。そして昭和45年と昭和55年の各年次ごとに得られた相関グラフによる9個のタイプ分類の結果を年次間で比較検討し、大阪都市圏

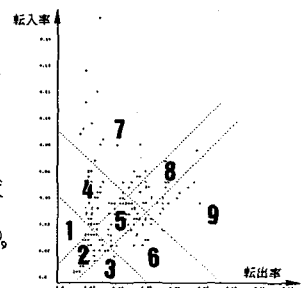


図-3 転入率-転出率相関グラフとゾーンのタイプ設定

Kozo AMANO, Hirofumi ABE, Kazutaka MORI

内の転出入状況の変化を分析する。

3 分析結果と考察

まず図-4、図-5に、昭和45年と昭和55年の各データによる転入率・転出率相関グラフを示す。また、相関グラフ上における各ゾーンのタイプの年次変化の状況をまとめたものが図-6である。さらに図-6中で○印を付した特徴的な7つの変化パターンをとりあげ、各変化パターンに属するゾーンの地図上での分布を図-7～図-13に示す。以下に各図を用いた転出入の年次変化に対する考察をまとめる。

①昭和45年においては、転入が転出に比べて激しいゾーンが多くみられたが、全体的には転入の動きは昭和55年までにゆるやかになっている。

②大阪市域やその隣接地域では、転出入の多様な変化パターンがみられる。大阪市の中では、昭和45年において転出の激しさが転入を上回っていたが、昭和55年になって転入の激しさが同等になったゾーンや、転出は転入より上まわっているがその動きがゆるやかになったゾーンがみられる。一方、大阪市に隣接した地域では、昭和45年に転入の動きが転出を上回っていたのが、昭和55年には逆転し、転出の動きが転入の動きを上まわるようになった。

③大阪都市圏の西北部と南東部の過疎地域では、昭和45年・昭和55年とも転出入の動きはあまり激しくなく、この10年間の変化は顕著ではない。

4. おわりに 本研究では大阪都市圏を対象として、都市圏内の市区町村ゾーンにおける転出入の年次変化を分析した。今後の課題として、本分析によって明らかになった転出入の動向と、住宅事情や住環境など転出入に係わる種々の要因との関連を分析することも重要と思われる。また本稿の分析以外にも、転出入の範囲に着目した分析や年齢階級別の転出入の分析なども行ったが、その結果については追って発表することとする。

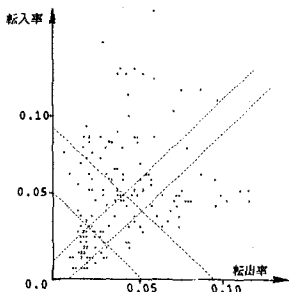


図-4 転入率・転出率相関グラフ(昭和45年)

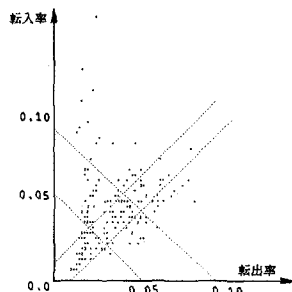


図-5 転入率・転出率相関グラフ(昭和55年)

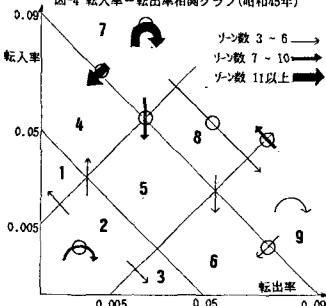


図-6 ゾーンタイプの年次変化パターン

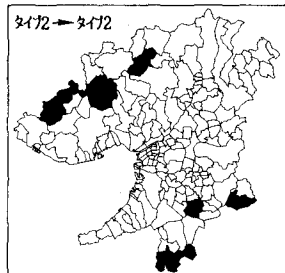


図-7 (タイ72→タイ72)パターンのゾーン

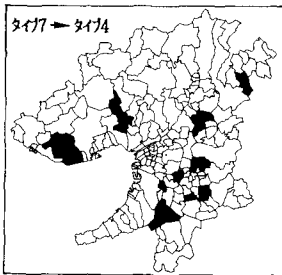


図-8 (タイ77→タイ74)パターンのゾーン

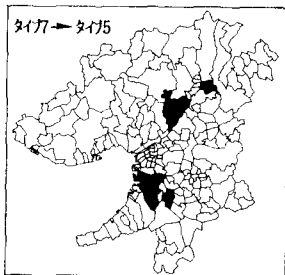


図-9 (タイ77→タイ75)パターンのゾーン

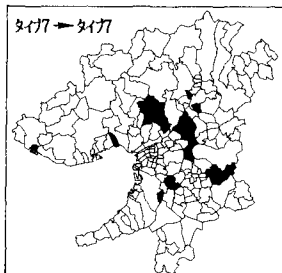


図-10 (タイ77→タイ77)パターンのゾーン

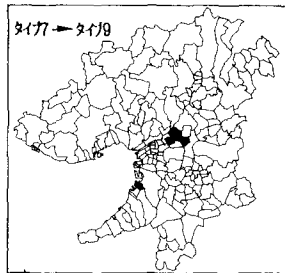


図-11 (タイ77→タイ79)パターンのゾーン

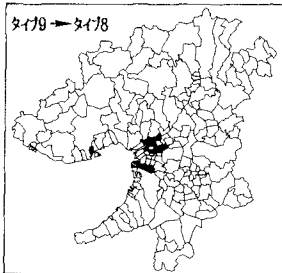


図-12 (タイ79→タイ78)パターンのゾーン

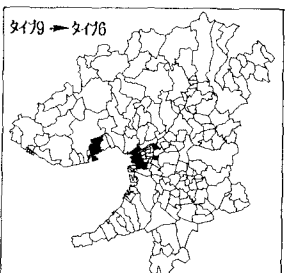


図-13 (タイ79→タイ76)パターンのゾーン